

ICT利活用推進特別委員会の報告

【鈴木 弘 委員長のコメント】

平成 28 年、先進地である埼玉県飯能市へ議会運営委員会で視察を行い、タブレット端末の調査検討に取り組み始めました。その後、29 年 3 月に ICT 利活用推進特別委員会を設置し、以来 19 回の特別委員会の開催、1 回の視察を実施し調査を進めてきました。

タブレット端末等に関する概算費用の算出やデモを行い、有益性について検討しました。その結果、導入により、議員と議会事務局との連絡調整等を円滑に行えること、ペーパーレス化が促進できること、議員がどこにいてもさまざまな資料の閲覧や検索が容易となること、それにより議案審議の質が向上し、審議が深まることなどが期待できます。

以上のことから、当委員会では、タブレット端末等を導入することが、有益との結論に至りました。

タブレット端末等に係る禁止事項や遵守事項を定めた「富士宮市議会における貸与端末機の使用基準」も作成し、タブレット端末を、31 年 11 月定例会から運用することとしました。



▲ ICT 利活用推進特別委員会の様子

政務活動費・議長交際費

●政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき条例で定められ、議会の監視機能強化や政策立案能力向上を図るため、視察調査をはじめ、資料作成・資料購入・研修参加など、議会活動へ活用しています。本市議会では、1 人当たり年額 30 万円が会派に交付され、年度末の残額は市に返還しています。

平成30年度 会派別 政務活動費 使途内訳

項 目	日本共産党 議員団	公明会	政正会	蒼 天	政経会	富岳会	進新会	無会派	合 計
所 属 議 員 (H30.4.1 現在)	2 人	3 人	2 人	3 人	5 人	4 人	2 人	1 人	22 人
交 付 決 定 額 (A)	600,000 円	900,000 円	600,000 円	900,000 円	1,500,000 円	1,200,000 円		300,000 円	6,000,000 円
決 算 額 (B)	300,558 円	493,028 円	261,240 円	502,555 円	872,052 円	286,955 円		104,322 円	2,820,710 円
差 引 返 納 額	299,442 円	406,972 円	338,760 円	397,445 円	627,948 円	913,045 円		195,678 円	3,179,290 円
交付額に対する執行率 B/A	50.1%	54.8%	43.5%	55.8%	58.1%	23.9%		34.8%	47.0%

※政務活動費の内容について、詳しく知りたい方は HP 等で閲覧できます。

●議長交際費とは

議会の対外的な活動をするため、議長が議会を代表して外部の個人や団体との交際や交渉に要する経費で、社会通念上妥当な範囲で必要最小限の支出に努めています。年間予算額は 70 万円です。